

2020年度 生命保険に関する研究助成制度助成者の決定

公益財団法人生命保険文化センター（代表理事・浅野僚也）では、学術振興事業の一環といたしまして、若手研究者の生命保険およびこれに関連する研究を支援することを目的として、2001年度から助成金による学術助成事業を行っております。

当センター内に設置しております学識者を委員とする「学術振興委員会」における審議を経て、今年度は下記の14件に助成を行うことを決定いたしました。

注) 研究助成制度につきましては、当センターホームページに掲載しております。

記

2020年度 助成者・研究テーマ

(氏名五十音順にて掲載)

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	伊藤 晴祥	青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科	准教授	パンデミックリスクマネジメントに関する研究
2	王 学士	元東京大学大学院 法学政治学研究所	元博士後期課程	約款に関する保険契約者のduty to readルール考察 -アメリカ法と中国法の視点から-
3	熊代 拓馬	青山学院大学 法学部	助教	集団的な契約条件の変更に係る法制度の現状とそのあり方
4	酒井 郷平	東洋英和女学院大学 国際社会学部	助教	「生命保険のデザイン」を通じたキャリア教育プログラムの開発と評価 -学習者の将来的なリスクを想定したキャリア設計を目指して-
	塩田 真吾	静岡大学 教育学部	准教授	
5	坂井 晃介	東京大学大学院 総合文化研究科	学術研究員	生命保険会社が社会保障制度に与えた影響に関する歴史社会学的研究 -19世紀英独の比較分析を通じて-
6	清水 太郎	沖繩国際大学 法学部	准教授	団体信用生命保険契約における告知義務
7	崔 桓碩	八戸学院大学 地域経営学部	専任講師	年齢および所得水準が生命保険需要に与える影響
8	得津 晶	東北大学 法学部	准教授	保険金受取人変更の意思表示の解釈とその規律
9	富田 洋介	東洋学園大学 現代経営学部	専任講師	生命保険におけるアセットアロケーションと法の起源 -運用パフォーマンスと制度的補完性の関連性について-
10	日野 勝吾	淑徳大学 コミュニティ政策学部	准教授	生命保険会社における内部通報制度に関する実証的研究 -消費者庁「内部通報制度認証(自己適合宣言登録制度)」登録会社を中心に-
11	藤井 陽一朗	明治大学 商学部	専任准教授	リスクへの想像が生命保険の需要に与える影響の理論的考察 -保険需要のバズルの解明-
	尾崎 祐介	早稲田大学 商学部	准教授	
12	宮崎 裕士	大阪経済大学 経営学部	専任講師	いわゆる事業保険の支払保険料における損金該当性要件の研究 -個人事業主と法人における異同を中心として-
13	山下 徹哉	京都大学大学院 法学研究科	准教授	生保型傷害保険(災害関係特約)の約款規定の再検討
14	横野 恵	早稲田大学 社会科学部	准教授	生命保険におけるゲノム情報の取扱いのあり方についての研究

以上

本件に関するお問い合わせ先
〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
公益財団法人 生命保険文化センター
保険研究室 研究助成係 (TEL: 03-5220-8512)